

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今回の少年事件といじめについての話を聞いて私は少年事件といじめの構図と発生原因について学ぶことができました。凶悪な犯罪を少しでも減らすために事件の真相や事件の裏側を知り、社会の状況を学ぶためにこれからも新聞を活用していきたいと思います。貴重なお話をありがとうございました。

いじめなどにはあまりな... ものだと思って... ましたが、意外と起って... それをして... ほど... ものだと... おどろきました。自分の... 暴行... いじめ... には... 知らない... 裁判... (右... 左... 全... 全...)... なる... しく... 自分は... 一... 人... 人... による... 感じ... いる... ある... 相手... 悲しい... 気持ち... なる... かもしれ... ない... こと... 下... 頭... 入れて... 生活... して... いる... こと... 思... いました。特にネットは身近に... ある... 一番... 多い... こと... である... ネット... の... 使... 方... だけ... は... 注意... しよう... 思... いました。今日は本当にいろいろ... 教えて... くださ... っ... て... ありが... とう... ございました。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

毎日のようにあのような少年事件がおきているということを知りおどろきました。テレビなどでいじめのニュースなどは見たことがあるけどいじめを見たことがないので、実感がありませんでした。でも今回西見さんの講演を聞いてみじかたなでも私たちが気づいていないだけで、かげでいじめられたりネットでいじめられているかもしれないと思いました。なので私は自分だけではかかえられないことなど、たくさんの人々相談にのらうと思います。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

私は、今回の講演会で私と同じくらいの子が、本当にささいな事から死につながる事を知りおどろきました。なぜなら、「A先輩にはいかで勝る、ってじょうだんて言ただけなのに、そこからけんかにつながってA先輩だけじゃなくとちゅうからB.C.D.E先輩も入り少年をボコボコにしたと知ったからです。そのおな事件が毎日のようにあると思うとゾッとすね、しかしたらこの中谷中学校でイジメがあるかもと考えたら、私はそのイジメにでくわしたら、助ける事ができるのかなと思いました。自分から声をかけて止められなかったら絶対に先生に報告しないと、今日の講演会であらためて思いたいじめられている子の支えになるような人になりたいなと思いました。

NIC 記者水嶋講演云 四児誠 270

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

ぼくが思ったことは、悪口を言うだけでひどいことになる、ことです。なぜかと言ったら悪口を言ってその1か月後などに集団でいじめられたりして、いじめが長く続いたら命を落とすかもしれなくから、悪口は言わないほうがいいと思います。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今回のお話で一番心に残ったのは少年事件が起る大原因です。少年の小さな一言で事件を起こしてしまうんだとこわく思いました。そして西見さんが何度も言ってくれたようにその時大人に相談するという事を忘れないようにしたいです。またいじめについて西見さんの話を聞いていると、やっぱりの学校でも起っているのかなと思いました。いじめられている人からしたら見るだけの人も加害者といわれて、確かにそうかもしれないと思いました。私は加害者にはなりたくないの、何でも先生や親に相談する事が大切だと知りました。今回は新聞の読み方なども教えていただいたので、新聞を読んだりみまわると思っています。

今日、ぼくが西見さんの話をきいてこう思っていました。
それは、少年いじめやいじめがこの世界からなくなれば
いいのにと思いましたが、そこで「はい」と思出したことがあります。
それは小学校4、5、6年生のころある男の子がたたくぼうかてび
ぼうも組の人をみんなきずをあた、むなぐらつかま、けられ
のがぶつうでした。べつにその人がリーダーとかそういうのし
んですけど、こじんこじんて、たたかれたり、けられたりされて
いたんで、なにか「やめろよ」とその人に言うてせたいに、けられ
たりするであなのでみんなその人には、何もいれませんでした。

組の系約92%がその人をきらいでした。そのこりの8%はというと、
その人のお母さんどうして中かよかたり、せいかくが、ぼうかしぼうか
気があったのかはわからないですけど、とにかくその人に、ぼうか
された人は、系約75%ぐらゐの人がされています。92%-75%=17%の人
は、その人のせいかくをきらいしていました。ぼくはそんな人にはなりたくないと思

今回もおいそがしい中、中谷中学校にきていただき、
ありがとうございます。

またぜひあえたらあいましょう。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

西見さんはいじめと少年事件が仕入てい
ると始めに言うていましたが、話を聞
いてから本当だなと思いました。僕は
ぼうかん者にはなりたくないと思いま
した。他にも自分が被害者になりたく
ないので、普段から言動には気をつけようと思った。

「少年事件」という言葉は聞いたことはありましたが、どのようなことなのかは知りませんでした。暴行によって殺された少年の事件は、とても重く悲しい内容でした。その場にいた8人の先輩・同級生はどのような気持ちで今を過ごしているのかも知りたいです。小こが出来事から大事へとつながるかもしれない。また自分が被害者・加害者になってしまいかもかもしれないということも心にしっかりと留めておこうと思います。新聞の見方やいじめのことなどたくさん知らなかった事を伝えていただき、ありがとうございました。

ほぼ毎日今日みたいな少年事件が起きているのだと至り、想像ができませんでした。中々やめてくれたらいいのに、とんな暴行なんてあるのかと思います。事件の内容が とても怖かったです。2時間ほどは、たじろたり、やている本人たちはなぜ平気でできるのか不思議です。私たちが血が怖くてやめると思います。今日、講演会を見て、見る人も共犯という言葉は大切だなと思いました。止めなくて見ているだけで自分は何かしていないというのはずるいと思います。でも、私たちにそのようなことならば十分にありえるので、もし自分がその立場になっていたら先生に相談しようと思います。相談を先生や親にするのは仲間のことで自分は何が言われたらと思って怖いかも思いませんが、勇気をもってかえらしてみよう。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

小学校のころから、いじめはせつたに「ダメ」と言われていたけど、じさいいじめなどはあまりないと思っていただけ。今日の話を聞いてみると、少しの言葉なので人はさすつく事がよくわかりました。人の気持ちも考えて、あたりまえのように「死ぬ」か「殺すぞ」と言われない。もし言っている人外いたら、ちゅういしたいと思いました。いじめられている人を見たら、声をかけられる人になりたいです。

私は今日の講演会を聞いて思ったことは、三ツさんの言っていたように、
「T=カは、「ぬい」に落ち、ちづるをたまたま見ている人も、共に生きて
しまふ」といふことでした。この学校はそういういじめがあまり少ないので
すが、もし私からそういう人の立場になってしまふたら、先生に言ひ、加害
者も思ひしとせよと思ひます。講演会を分つたことは、いじめや
暴行は、誰も幸か不幸かといふことです。被害者はちづるのと、
加害者もいつかの幸せたりたてか不幸になるといふことかあら
ためて合ひませ。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の
講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

私は今回の話を納得してきていましたが、一つ思ったことがあります。
西見さんは少年犯罪といじめは似ていると言われていましたが、
私は同じだと思ひます。いじめで人を殺してしまうこともある、そして
いじめの度合が過ぎてしまふと遊びだ、たてはすまされない犯罪に
なるのではと思ひました。大人になるまでに、なつてからもささいな
言動が加害者になり被害者になるということも学びました。話
の中で私が一番悪いのではと思ひたのが知つていて知らないふり
をする傍観者だと思ひました。これからささいな言動で自分と他者の人
生を潰さないよう気をつけていこうと思ひます。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の
講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

本当に少年犯罪といじめは似ているのだと思ひました。
少年犯罪で人を殺してしまつたり、言ひでいじめにつながら人の命をなく
ならしてしまふようなことになるのだとあらためて思ひました。
今はネットが便利な時代になつたけれどその中にもいじめが
あり苦しんでいる人がいるのだと聞いててすごく感じました。
自分もスマホやツイッターなどのSNSを使つてるのでコメントなどをする
ときは打つた文字を確かにして、誰か見ても大丈夫なようになつて
自分の言葉に思ひます。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

少年問題であった中2暴行死事件の話で、私ももし被害者の友達で現場にいたら、どうしたらいいのか分からず、すぐに判断ができなと思いました。これから先、私も加害者、被害者になってしまう可能性があると思うので、そうなないように、軽率な行動、言動をしないように注意しようと思いました。それは、いじめも同様だと思いますので今日話された事件のようにならないようにしていきたいと思いました。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日の少年事件の話は、年もほぼ一緒の人達で近く身近に感じました。本来にささいな一言から犯罪にまで発展してしまったり、恐ろしいのが改めて分かりました。普段から真面目な人でもやっちゃおうと聞いて、やっちゃったからとか、頭が良く真面目だからなどは一切関係ないんだと思いました。またネットでのいじめの話も聞いて、自分もLINEやTwitterなどのSNSを利用しているので、もう一度正しい使い方などを知って安全に使用できるようにしたいなと思いました。これからはもっと行動を見直して、加害者にも被害者にもならないようにしたいと思います。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

ぼくが一番印象に残ったことは、少年事件の話です。少年事件はほぼ毎日起きているんだというのを初めて知りました。ぼくは少年事件は多くて、一週間に二回ぐらいなんだと思いました。新聞には、載せられていない事件はいっぱいあるんことを知りました。万引きなどの犯罪はあまり載せられてないんだなと思っていましたが、暴行事件も載せられてないこともあるんだなと思いました。ぼくも犯罪が起これないように気を付けていきたいです。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

僕は今日の西見さんの講演を聴いて、すごく心の中に刺さる良い講演だったなと思います。

僕も小学2年、3年生の時にいじめられていて、やはり逃げるのは難しいのたなと今回の講演をもとに実感しました。また、このようないじめや少年事件は以外に近くにあるということもさらに深く実感しました。

僕は、今回の講演がいじめや少年事件のことを考えなおすととても良い講演だったなと思います。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

僕は少年事件のことに、すごくびっくりしました。

自分達と年相いがほとんど一緒で、それに集団でぼうこうをする人てありません。日本には、このようなことが毎度もおきているから、自分達はおこさないように、そしてさせないようになりたいです。

これから先、このようなことがおき得るから、周りにトカいないとキヤ人のとキなとけいかりんをもちたいと思いました。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日の講演会を聞いて、いじめは発色に対してはいいかないと改めて感じました。理由は、いじめが起ころ原因はともささいなことで、いつ自分が被害者になってもおかしくないのであるなと思いました。講演会を聞いてもう一つ思ったのは少年が起ころほうか事件が毎日あるということです。理由はほうか事件のイメージが大人の人かや事かと思っていたからです。今日の講演会でいろいろな事を知れました。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日は講演会をしていただきありがとうございました。少年事件といじめが似ている所がよく分かりました。僕たちと同じくらいの子が同級生を殺してしまうなんて考えません。「なぜ簡単に人を殺してしまうの?」と聞きたいほどです。でもそのほとんどが感情にまかされていること気づいて「そんなこと」と思いました。これから、感情を抑制するのといじめを防止していきたいです。

時/分/秒を記入し、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日の話の中で一番印象に残ったことは、少年事件のお話です。友達を馬鹿にされたからと言って一緒になって暴力をふるうことは人としてやってはいけないことだと思いました。

ですが、実際にそのような場面になった時に、自分はA君を止めることは出来なかったと思います。逃げることに精一杯で救急や警察に連絡することも遅れようと思います。

これからこのような場面になった時に、友達を止めるなど正しい対処の仕方を学んでおこうと思いました。今日は貴重な講演をありがとうございました。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日、少年事件のことといじめのことを直接、記者さんから教あったのでとても勉強になりました。私は、あまり新聞を読むことが少ないので新聞の読み方などを学べたので、最初からとても分かりやすかったです。特に印象に残ったのは少年事件で、身近でおきていないので実感もなく、他人事のように流していましたが、ささいなことで死んでしまう事件があったことにおどろきました。これからは、何事にも私自身が関わっているような気持ちで事件のことを学んでいきたいと思いました。

西見さんは、忙しい時間の中、十時半に、来て下さいました。感謝の意を込めて、今日の講演を聞いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

講演を聞いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日 西見さんのお話を聞いて、人事では無いということを改めて感じました。今現在、中谷中学校で、そういった事件やいじめは、無いですが、絶対に忘れてはいけないことだと思います。いじめは、したことも当たり前で、されたことも無い、見たことも無いので、どなたのことかわかるのか、正直あまり分かっていなかったです。しかし、今日 西見さんのお話を聞いて、とても心が痛くなりましたし、とても残念に感じました。たまたあの一言で命が無くなるまでになるなんて、絶対誰も思っていなかったです。誰もあの最終的な結果は望んでいなかったと思います。同学年の子がそんなふうになっていたら、あまり信じられなないです。今日の事を忘れず、これから的人生にいかけていきたいです。

西見さんは、忙しい時間の中、十時半に、来て下さいました。感謝の意を込めて、今日の講演を聞いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

講演を聞いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

少年事件について、初めて知って、私たちと同じ年の子が、事件をおこすことは、考えられないです。いじめも似たようなことですが、人の死に追いこまれているのは、私は、人間として最低だと思っています。でも、もし私があのグループに言ったら「やめよう」と言うのは、とても難しいと思います。それでも、このような事件がおこらないために、ダメなことはダメ、と言えるようになってほしいです。改めて、誰かに相談おが相談相手になってあげたいなと思っています。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めて、今日の講演を聞いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日の講演で思った事は十年前ぐらいに、中学3年生が集団で、後はいを殺して、おとうさんが、遊園地で、人をたぶらけたりした人、を殺してしまいましたが、子どもは、親が、おとうさんをたぶら、済むと思いのですか、人を殺してしまっても、子どもおたいまされて、さしお人になり、けいお班に行くということがある、としてもおとうさん、自分もいじめ、人を殺してはいけません。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日は西見言成さんお話しの中来てくださったあかげでいじめ・少年事件について学びました。私は改めていじめをしてはいけないと感じました。また、いじめをしている人も犯罪者といふとも感じました。まさか、いじめで人がなくなるなんて思ってもなかったぐらいでした。西見さんがおっしゃっていた「A・B・C・D」の犯人以外の白い人(見てた人)もあつて勇気を出し言えなかったと思います。でも、私か(見てた人)だったらすぐにはいえなかったかもしれません。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

僕は、今日の少年事件の話聞いて感じたことは、友達がいしていても怖くて止められないということです。複数人で暴行していて、間に止めに入ったら、自分もされるかもしれないと思ってることばかりです。なのでもし集団で暴行などをしていたら、近くの大人の人が、自分の親などを呼んで解決できるようにしてほしいです。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

少年事件の話聞いて、小さな事で殺人事件にまでなるんだなあと思いました。今回聞いた話では、大人数対少数での事件でよく起こることだ、たろうですが、自分の周りでは、そういうことが起こらないのであまり実感はありませんでしたが、もし、そういうことが起こった場合に、今日学んだことを思い出し、適切な行動を取れるようにしたいと思います。いじめの話聞いて思ったことは、いじめは、いつ、どこで起こるかはやからない、ということです。先生の気付いていないだけで、いじめは起っているかも知れないということも聞いて先生だけでは、気付けない部分を、クラスなどの大勢の目で見つ、相談した方がいいと思いました。今日の講演をきいて、これから生き方に生かせるようにしたいと思います。